

正解者の中から抽選で「図書カード」を
10名様にプレゼント!!

Q:2025年大阪府で開催される大阪・関西
万博における、和歌山ゾーンの出展テ
ーマは、「和歌山百景-〇〇〇〇〇〇」です。
〇〇〇〇〇〇に入る言葉は何でしょう。

ヒント:2~3面を読んでね。
応募方法:8面をご覧ください。

わかやま県議会だより

WAKAYAMA PREFECTURAL ASSEMBLY

主な記事

2~3面 令和5年6月定例会の概要 / 4~5面 県議会議員紹介 / 6~7面 県議会のしくみ/各委員会の紹介 / 8面 議会活動の紹介・県議会からのお知らせ

神倉神社(新宮市にて)



熊野速玉大社
(神倉神社の本社)

はまぐち たいし
濱口 太史
議長

なかもと こうせい
中本 浩精
副議長



御燈祭り
(神倉神社の例祭)

ふるさと 郷土から創る 和歌山の未来

新しく議長、副議長に就任した
お二人にお話を伺いました。

◎議長、副議長に就任したお気持ちと
ご自身の活動テーマをお聞かせください。



濱口太史議長

大変光栄である
とともに、身の引き締
まる思いです。

三世代が支え合
いながら、同じ地域
で暮らせるまちを取
り戻したいと思っ
て活動しています。

◎議長、副議長に就任したお気持ちと
ご自身の活動テーマをお聞かせください。

中本浩精副議長

大変光栄であり、県政
の更なる発展に向けて誠心誠意努力してま
いります。①豊かな地域資源を生かした地
域の活性化、②安全安心に暮らせるまちづ
くり、③生きがいと心の豊かさを育む社会
の実現、を3本柱として活動しています。

特に、次世代を担う子供を育む教育の
充実や、スポーツを通じた健全育成に力を
入れています。

◎脱コロナの新しい時代に入りました
が、今後の和歌山県の課題はどのよう
にお考えですか。

濱口議長

和歌山県は今まで距離や時間
的なハンディがありました。コロナ禍によ
りテレワークやリモートワークなど、時間
や場所にとらわれない柔軟で多様な働き方
が普及し、地方への関心が高まっています。
国内外を問わず和歌山県の魅力を発信し、
今までのハンディを強みに変えていく取組
を行っていきたくと考えています。

中本副議長

コロナの影響で人々の暮ら
し方や働き方に対する意識が大きく変化
し、地方への関心が高まっています。一方で、
少子高齢化に伴い一層過疎化が進み、人口
減少が地域活力の低下につながっています。

地域活力を維持することが最大の課題だ
と思っています。

◎再開した経済活動ですが、和歌山県
の今後の振興策はどうあるべきとお考
えですか。

濱口議長

観光は地域の特性を生かし、
さらに磨きをかけ、また、農業では意欲の
ある就農者を増やし、経営規模の拡大や、
新しい技術の導入を支援し、水産業では自
然環境に左右されない育てる漁業、また、
養殖技術の進展による安定供給を図ること
が重要です。そして、林業は、山林が多い
県ですから、木材の有効利用や、切り出し
・流通コストを下げるための施策が必要
だと考えます。

中本副議長

◎再開した経済活動ですが、和歌山県
の今後の振興策はどうあるべきとお考
えですか。

◎今後の議会運営に対する抱負をお聞
かせください。

濱口議長

先輩方のように立派な議長の
姿を求めていくべきですが、私は自分らし
い議長像を追求し、公正公平であり、行動
的で活発な議論ができる、円滑な議会運
営に努めてまいります。

中本副議長

県民の皆様が自分たちの住
んでいる故郷をもう一度見つめ直し、議会
活動を通じて県
の施策に関心を
持つていただくこ
とが大事です。
濱口議長をしっか
り補佐し、円滑
な議会運営に取
り組めます。

